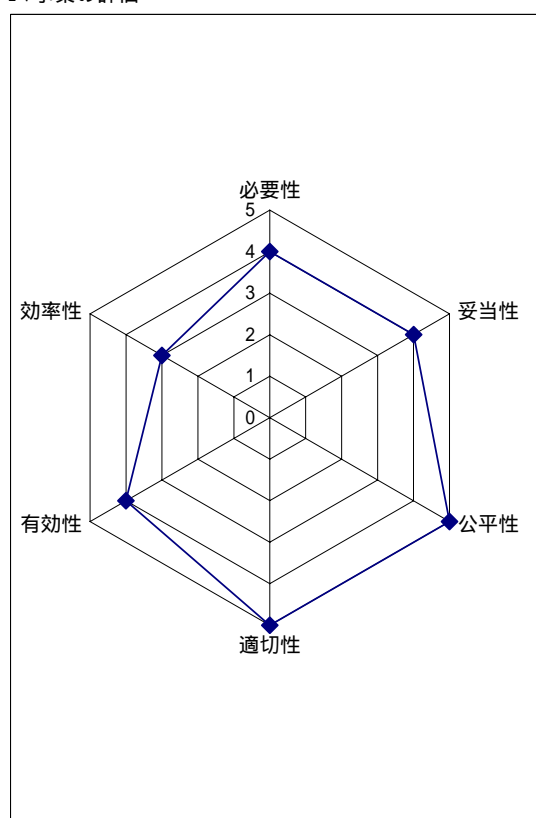


事務事業名	道路台帳修正業務委託	担当部局	市長部局 都市建設部
基本目標	美しいゆとりある快適環境と景観づくり(環境・都市基盤)	担当課名	土木課
施策体系	安全で快適な暮らしづくり(生活道路整備)	担当係名	管理係
施策	身近な道路の整備を進める		

1. 事業内容

事業本来の目的と具体的内容	前年度の道路事業の実績を調査、把握して、市の道路台帳を更新する。		
事業の期間(開始/終了)	年 月 / 年 月		
根拠法令、条例、規則など	道路法第28条		
事業が対象としている人(モノ)	台帳修正更新箇所		
具体的な活動内容	関係各課へ台帳修正が必要な箇所の調査依頼		
	修正箇所の把握及び修正委託費用の積算		
	業者への修正委託		
	成果品の確認		
事業の成果	台帳修正箇所の確認		
	委託費用の積算		
	業者への修正委託		
	成果品の確認		

2. 事業の評価



項目	説明
必要性	4 依然、必要性が高い 道路台帳は道路法によってその整備が義務付けられており、台帳の修正は次年度の道路事業や一般住民からの道路確認の支障となることから、確実に事業を進める必要がある。
妥当性	4 法的な問題などがあり、行政が行うべき事業である 市道の管理は行政に委ねられており、台帳管理は行政が行う事業である。
公平性	5 広い範囲に対して便益を提供しており、偏りは見られない 道路台帳は市内全域が対象であり、その修正に偏りはない。
適切性	5 現在のやり方(手段)以外には考えられない 台帳修正の業務委託の発注時期が、3月議会で認定した道路については当該年度の道路台帳への修正はされないが、昨年中の道路事業を確認し、台帳を修正する現在の方法がもっとも正確であると思われる。
有効性	4 概ね目標水準に達している 3月議会の認定道路の修正分は、台帳修正業務委託の発注時期の関係で台帳に反映されていないが、12月議会分までは確実に台帳修正されている。
効率性	3 どちらとも言えない コストに関してはその年の更新箇所の数により委託費の増減があるが、指名競争入札によりコスト軽減をしている。

総合評価	台帳の情報が詳細で膨大であるため、完成した台帳の成果を確認するのに時間を要する。現段階では概ね良好と思います。
------	---

3. 今後の事業の方向性

所属長判断	事業の方向性判断	短期的方向	維持継続	中長期的方向	維持継続
	説明	道路台帳の修正は、道路法第28条の規定により、市道に変更があった場合、台帳の修正変更が義務付けられており、今後とも道路管理者として修正等を加え正確性を高める。			
決定権者判断	決定内容	維持継続			
	説明	道路法により義務付けられている事業のため、今後も事業を進める。			